

理事会報告書

1. 概要

	第4回 理事会
日 時	令和7年9月12日 18:30~21:00
場 所	Web会議
出席者	理事 大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小無田彰仁、浦川純二、重松康志、大石勝規、 小柳 傑、志岐浩二、飯野朋彦、池田章子、笛原順哉、森健次郎、坂井孝行、小田慎也 監事 柿田謙三 書記 大月雅之、狩浦圭介 その他 山下 均

2. 理事会議題と決定事項

(1) 審議事項

- 1) 第36回長崎県理学療法学術大会 準備委員会報告について
1日開催でのスケジュールを検討。講師について、1日開催の場合は2人を予定。特別公演は順天堂大学の松田雅弘先生でテーマは仮で「支え援く 先端技術」。教育講演は北陸大学健康未来社会実装センターの大畠光司先生、テーマは仮で「支え援く 脳卒中の歩行再建 生活期までの治療戦略」。第2候補として、特別講演は西宮協立リハビリテーション病院の勝谷先生を検討。教育講演は検討中。開催は土曜日も検討するが、準備を考えて日曜日開催、情報交換会の土曜日開催も検討。クールビズは実施する方向で周知を予定。審議の結果、提案通り可決された。
- 2) 健康長崎市民21市民推進会議委員推薦の件について
現委員の井手副会長の任期満了に伴う新委員の選定について、長崎市健康づくり課から発出されたもの。今年度は井手副会長を引き続き推薦する形とし、今後依頼元の会議体に応じて担当理事や部長を選定するなど、選定基準の妥当性を再確認し、共有を図る。審議の結果、提案通り可決された。
- 3) 士会承認症例検討会承認の件について
長崎記念病院より士会承認症例検討会の申請が1件あり。9月30日開催予定で神経系理学療法の症例。演者は百合野先生、座長は青木先生で内容は問題なし。審議の結果、提案通り可決された。
- 4) 令和8年度 学術研修会企画について
地区研修会の調整がしやすいように早めに日程と講師案、カリキュラムコードを発出する。次年度の学術研修会4件に、登録理学療法士の更新年度であり、不足する方もいるため6ポイント取得可能。それぞれ2人講師で拘束時間が長いので、4つで15万円程度増額になる可能性あり。対面開催は1回予定。ACPの研修会を求められることがあり、今後抱き合わせでの開催も検討。審議の結果、提案通り可決された。
- 5) Instagramの活用について
LINE、Facebookを使用しているが、アンケートにて、特に30、40代へ向けてInstagramの活用が必要という結果。県内からの参加を増やすため情報提供の方法を検討する必要がある。学会、県北ではInstagramを活用しており、今後学術の情報も載せる形でアカウントを1本に絞る。使用の流れ、詳細は大石理事、浦川理事、重松理事、広報部の砂川部長の4名で協議、検討していただく。審議の結果、提案通り可決された。
- 6) 令和7年度 協会指定管理者研修（初級）会長推薦について
協会指定管理者研修初級のための会長推薦申請が3名。恒吉先生、浅山先生、藤本先生でいずれも介護老人保健施設光風に所属されている。推薦者は所属長である必要があるが、今回副主任の藤本先生からの推薦。所属長か、所属長が他にいるか確認する必要あり。本議案の審議は持ち越しとなつた。
- 7) 医療保険研修会について
医療保険研修会について、期日は12月12日金曜日の18時30分より90分。テーマは「理学療法士が知っておきたい診療報酬の仕組み」で、講師は日本理学療法士協会の野崎先生。オンライン開催で対象は長崎県の理学療法士協会、作業療法士協会、言語聴覚士協会の会員。参加費は3士会の会員は2,000円、県外会員は4,000円、会員外は25,000円。審議の結果、提案通り可決された。
- 8) 介護保険研修会について
介護保険研修会について、期日は11月14日、テーマは「介護保険の基本とケアマネージャーがセラピストに期待すること」。講師は県内に勤務される介護支援専門員。ケアマネ協会から推薦いただきたい。オンライン開催で対象は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士会の会員。会費は会員2,000円、県外会員4,000円、非会員25,000円。審議の結果、提案通り可決された。
- 9) 訪問リハMAPアンケートについて
訪問リハビリテーションMAPの利用状況について実態調査を行い、その更新継続の必要性を検討する。県士会会員に対しクエスチョンを使用、周知方法はホームページ掲載や公式LINEへの掲載、メール、施設への案内郵送など。期間は10月1日から10月20日。平成15年からこのMAPを作成したが、最近は情報媒体が増え、このMAPがほとんど活用されていない状況が考えられる。そこで、活用の実態を調査し継続するかどうか検討の材料としたい。審議は持ち越しとなつた。
- 10) 長崎県老人保健施設協会の理事推薦

以前より PT 協会から老健協会の理事を出しており、現在飯野理事が就任している。この度、飯野理事が老健協会事務局である「にしきの里」の事務長となり、協会の事務局長に就任する都合で理事を退任することになった。後任を推薦する必要があり、小柳理事を推薦、就任いただきたいと思う。審議の結果、提案通り可決された。

1 1) 令和 7 年度 訪問リハビリテーション実務者研修会の名簿管理の流れについて

訪問リハの実務者研修について、長崎では地域包括ケアに資する研修会を充てている。今年から資する研修会の窓口が県リハに変わることもあり、あらためて、資する研修会に参加した会員の名簿を地域ケア部で管理し中央へ提出する。訪問リハのステップから実務者研修終了要件が消えている可能性あり。必要な場合に名簿の管理を行う事とする。審議の結果、提案通り可決された。

1 2) 地域ケア会議・介護予防推進リーダー取得要件整理について

推進リーダー取得要件の整理について、フローチャートを作成。また、e-ラーニング免除申請と士会指定事業の扱いについて、今回、e ラーニング免除で使った士会指定事業と要件 3 の士会指定事業は同一の事業を充てられないようする。また、e-ラーニング免除に使う士会指定事業は推進取得年度のもののみ有効。士会指定事業への参加は取得予定年度の参加でも可能であること。以上に整理する。履修の順序は e-ラーニング、導入研修、士会指定事業への参加が基本だが、導入研修と士会指定事業が逆でも可能。士会指定事業の重複を確認するため、班で名簿を作成、更新して事業参加歴を管理。以上、改めてルール設定する。審議の結果、提案通り可決された。

1 3) 令和 7 年度 長崎県理学療法士協会における認定・専門理学療法士としての活動に関する意向調査

認定、専門療法士としての活動における意向調査を実施したい。協会の講師活動、研修会等々にご協力いただける方、若い先生を選出させていただくことに繋げる。県士会内でアンケート結果の共有を行う。審議の結果、提案通り可決された。

1 4) 令和 7 年度 第 1 回諫早地区研修会について

諫早地区の第 1 回研修会について、テーマは「歩行のための靴選びとインソールの効果」、講師は菅原先生。日程は今後調整。会場は諫早市健康福祉センターの多目的ホールにて対面で開催予定。対象は県内会員。審議の結果、提案通り可決された。

1 5) 新入会承認について

総会員数 2,290 名、在会会員 1,934 名、休会会員 356 名で会員施設が 425 施設。県内異動 22 名、県外異動 4 名、入会 2 名、退会 4 名、復会 2 名、休会 4 名。審議の結果、提案通り可決された。

1 6) 天皇皇后両陛下長崎県行幸啓奉迎に係る支出について

行幸啓奉迎に係る団体協賛金について、看護協会に倣い、10,000 円支出した。また、参加した会員に対し、交通費 2,000 円を支払う事とする。審議の結果、提案通り可決された。

1 7) 令和 7 年度 島原・雲仙地区症例検討会開催について

島原・雲仙地区の症例検討会について、11 月 10 日、島原市森岳公民館にて対面で開催予定。症例検討は 2 名で、内部障害系と運動器系それぞれ 1 名ずつ。審議の結果、提案通り可決された。

(2) 報告事項

1) 令和 7 年度 専門領域研修会について

専門領域研修会について、7 月 15 日に Web で開催。来年度の登録理学療法士更新、認定・専門の更新についての最新要件について。講師は生涯学習部の林田副部長。参加 86 名。

2) 令和 7 年度 第 50 回九州中総体軟式野球競技大会について

第 50 回中総体軟式野球競技大会について、8 月 3 日から 6 日まで 4 会場で開催され、5 名で対応。全会で 33 件の対応。1 人 1 万円で 10 万円の予算がついている。来年度も依頼がある予定。

3) 令和 7 年度 高校野球選手権大会長崎大会メディカルサポートについて

7 月 7 日から 27 日まで各会場で開催され、全体で 40 名にて対応。高野連から 15 万円の支出があり、全会で 75 万円の支出。内容は試合前対応が 16 件、試合中救急の対応が 12 件、試合後の外傷対応が 8 件、試合後のコンディショニング対応が 68 件で計 104 件。

4) 令和 7 年度 長崎県中総体サッカー競技メディカルサポートについて

7 月 26 日、27 日、28 日に島原で開催され、各 1 名ずつの 3 名で参加。養護教諭と共に対応。選手の対応はなく、応援に来られた方が捻挫し、相談されて対応した。サポートの範囲外であるため今後の対応は検討必要。1 人 1 万円の日当あり、その 3 万円を支出。ミストシャワーなどの熱中症対策あり。

5) 令和 7 年度 長崎県中総体空手競技メディカルサポートについて

1 日開催で持永部長が 1 人で対応。内容は応急処置が 14 件。打撃での外傷あり、今後学習が必要か。

6) 令和 7 年度 長崎県中総体軟式野球競技について

7 月 26 日、27 日、28 日の 3 日間佐世保・県北地区で開催され、11 名で対応。19 チームの 316 名を対象にストレッチングとクーリングダウンを実施。県中体連から 5 万円の予算あり。会として飲み物等の準備も検討。

7) 小学生ソフトボール大会進捗報告しについて

第 20 回の記念大会として 9 月 23 日に春日小学校グラウンドにて開催予定。雨の場合は体育館にて別内容。チームは 15 チームで 245 名の参加を予定。開会の挨拶は大山会長、閉会の挨拶は重松理事に御願いしたい。記念大会の記念タオルをお配りする予定。予算内で横断幕も作成する予定。

8) 令和 7 年度 介護予防・健康増進キャンペーンについて

理学療法の日のキャンペーンをビッグ N とたちばなしんきん球場の 2 会場で 7 月 20 日に開催。父兄、選手にエコバッグを配布し予算内で収まった。コンディショニングの立て看板を持って行ったため、誤解を受けることもあった。エコバッグは質が今一つだった。大会は盛況で啓発活動も成功。

9) 令和 7 年度 地域ケア研修準備状況報告について

地域ケア研修会のテーマを「身体活動支援で地域を元気に」に変更。関連職種の参加も見込み、ポイ

ント付与はなし。日時は令和 8 年 1 月 10 日でフルリモートを予定。参加費は基本無料で非会員は 25,000 円。臨床実習指導者講習会と重なるため ZOOM の取り扱いは今後検討。

10) 令和 7 年度 第 1 回上五島地区研修会について

期日は 10 月 10 日で対面研修の予定。テーマは災害リハビリについて、講師は中島流星先生。参加費は会員 1,000 円、非会員 20,000 円、他職種 1,000 円。天候も関与するため今後は ZOOM も検討。

その他報告事項

1) 監査情報について

適時調査等監査情報は本来小柳理事の医療保険班が担当だが、池田理事に届いている。今後は小柳理事へ報告が行くよう手配。ホームページや公式 LINE での周知も検討。